

(単位：千円)

文化市民局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
美術館再整備事業 [肉付補正予算計上]	<p>京都市美術館は市民に親しまれている文化施設の一つであるが、近年は建物や設備の老朽化が進んでいる。</p> <p>中でも本館1階北系統の恒温恒湿設備は改修の必要性が高く、現在は緊急修繕により維持しているが、故障が頻発し、これ以上放置できない状況であり、抜本的な改修が必要となっている。</p> <p>京都市美術館での海外展実施は、観客動員の実績からみても多くの市民に支持されているが、海外展の開催条件をクリアするためには展示環境を整えることが必須である。本館1階の南系統と北系統の両方の恒温恒湿設備の安定稼動ができれば、大規模な海外展誘致や年間2回程度の海外展の実施が可能となる。</p> <p>このため、展覧会場として必須の機能を維持するために不可欠なものである恒温恒湿設備改修を行うとともに、後年度の整備に向け、老朽化の進んだ美術館建物及び設備の現状を正確に把握し、整備の緊急性や重要性、ユニバーサルデザインの導入などを考慮した、経済的かつ合理的な整備手法を検討するため、本館及び収蔵庫施設老朽化調査を行う。</p> <p><成果目標></p> <p>再整備の実施により、恒温恒湿設備等の安定稼動を図り、多くの市民から支持され、また、安定した収入の基盤となっている海外展及び貸館誘致を進め、観客動員と収入増を図る。</p>	111,000	111,000	<p>■要求どおり</p> <p><input type="checkbox"/>積算内容精査</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容精査</p>

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 24 -

(単位：千円)

文化市民局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
京都大学との連携による動物園の活性化（チンパンジーの群れ飼育・類人猿舎改修） [当初予算計上]	<p>京都大学との連携でチンパンジーを群れで導入し、同大学霊長類研究所で培われた野性チンパンジーについての知見をいかした展示を実現する。それによって、群れの中での社会行動や樹上で暮らす様子などチンパンジー本来の行動や魅力を来園者に伝え、環境教育に資すること、遺伝的多様性を保ちながら繁殖に取り組み、生息域外の種の保存に貢献すること、そして飼育下チンパンジーのエンリッチメント研究を実践することを目的とする。</p> <p>動物園の目的は絶滅のおそれのある野生動物や生態系を守り、その安全性を高めていくこととある。つまり野生動物の保全こそが、動物園の目的と明確に定義されている。その目的の達成のためには、野生動物の保全に向けた環境教育と種の保存が重要であり、チンパンジーの生息域外の種の保存と環境教育の実践は、まさに動物園の目的に合致するものである。</p> <p>(1) 京都大学との連携によるチンパンジーの群れ飼育のため4頭のチンパンジーを購入する。</p> <p>(2) 室内展示室の個室を4室増やし、既存の空き部屋をあわせて当面は6頭の飼育が可能な施設とする。またグラウンドに樹上生活をイメージできる櫓を設置する。</p> <p><成果目標></p> <p>(1) チンパンジー、ゴリラ、オランウータンの飼育展示にその知的財産が活用できる。</p> <p>(2) 遺伝的多様性を保ちながら生息域外の種の保存に大きく寄与する。</p>	126,100	125,500	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
源氏物語千年紀事業 「源氏特別演能」（仮称） [肉付補正予算計上]	<p>「源氏物語」が千年紀を迎えるこの機会を捉え、源氏物語を中心とする日本文化の奥深さ、素晴らしさを広く国内外に発信・アピールするとともに、関西・京都の文化の振興、観光の振興・発展に資するものとするため、「源氏特別演能」（仮称）を開催する。</p> <p>源氏物語をテーマとした能・狂言等の舞台を、通常の能楽堂とは趣を異にする会場を使って、能にあまり親しみのない方々も含めてより多くの市民・観光客等に関心を持ってもらい、楽しんでもらえるよう工夫しながら、2日間開催する。</p> <p><成果目標></p> <p>源氏物語やこれに連なる日本の文化を再評価して人々の理解を深め、日本人が自国の文化への誇りを高める契機とするとともに、素晴らしい日本の文化を次世代に引き継ぎ新たな文化創造につなげる。</p>	17,300	17,300	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 25 -

(単位：千円)

文化市民局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
「祇園祭」世界無形文化遺産登録準備事業 〔肉付補正予算計上〕	国指定の重要無形民俗文化財である「京都祇園祭の山鉾行事」を、ユネスコの無形文化遺産保護条約に基づく第1回無形文化遺産の代表一覧に登録されるよう、関係資料を作成するとともに、登録に向けた市民の機運を盛り上げるために普及啓発活動を行う。 ＜成果目標＞ 「祇園祭」の世界無形文化遺産登録の実現。	34,129	29,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査
京都・映画誕生100年記念事業 〔肉付補正予算計上〕	平成20年が、京都において日本初の本格的な劇映画が撮影・公開されて100年に当たることから、100年の歩みを振り返り、「日本映画発祥の地・京都」を広く国内外に発信するため、映画関連団体等と連携し、記念事業や記念碑建立等の様々な取組を推進する。 ＜成果目標＞ 映画を育ててきた人材や技術を再認識し、活用することで、新しい映画文化と映像文化の振興を図る。	5,000	5,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
市民活動支援資金融資事業 〔肉付補正予算計上〕	NPO法人の活動に対し経済的基盤を強化し、安定した活動を行えるよう、近畿労働金庫、京都労働者福祉協議会、きょうとNPOセンターとの連携により、NPO法人に対する低利の融資を実施する。 ＜成果目標＞ NPO法人への資金的支援を行う。	100,000	100,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
次期各区基本計画の策定に向けた取組 〔肉付補正予算計上〕	地域の課題について、地域住民自らが自主的な解決策として地域の様々なまちづくり活動に取り組んでいくための検討資料とするとともに、現行の計画期間が終了する平成22年末までに次期各区基本計画を策定するための基礎資料とするため、学区ごとに基礎数値や情報を収集のうえ、地域課題を把握して議論する「住民円卓会議」等の事業を実施する。 ＜成果目標＞ ・全区における学区概要書の作成・更新 ・全区における複数学区での「住民円卓会議」の開催	50,000	50,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
自治会加入促進等による地域コミュニティの活性化に向けた条例の調査・検討 〔肉付補正予算計上〕	自治会への加入を促進し、自治組織を中心とする地域のまちづくり活動への参画を推進することなどを通じて地域コミュニティの活性化を図る条例を、平成21年度を目途に制定する。平成20年度は、庁内プロジェクトチーム及び地域住民を含めた検討委員会を設置し、調査・検討を行う。 ＜成果目標＞ 自治会への加入を促進し、地域社会の連携を強化する。	1,000	1,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 26 -

(単位：千円)

文化市民局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
地域若者サポーター制度 [肉付補正予算計上]	<p>いわゆるニートと呼ばれる若者などを適切な支援機関へ誘導するとともに、社会全体で支援していくため、登録サポーター制度と若者サポートステーションから成る「地域若者サポーター制度」を創設する。</p> <p>(登録サポーター制度)</p> <p>○個人サポーター 養成講座を受講した方をサポーターとして登録し、行政機関の事業への協力、NPO等の地域活動への協力、地域での自主的な支援活動などを行う。</p> <p>○団体サポーター 日常的に行政と連携した活動や地域での相談会などを通じた支援対象者の掘り起こしを行う。</p> <p>○企業サポーター 職場体験事業の受け入れ、講師の派遣などを行う。 (若者サポートステーション)</p> <p>近年の若者の自立の遅れは、若者の自己実現や豊かな人生を妨げるだけでなく、社会の活力維持にかかわる社会的に大きな問題である。</p> <p>現在、(財)京都市ユースサービス協会が平成18年度から2年間、国のモデル事業として「若者サポートステーション事業」の委託を受け、キャリアコンサルタント及び臨床心理士による専門相談や支援プログラムを組み合わせ、若者の職業的自立支援に取り組んでいる。とりわけ、専門相談については、予約待ちができるなど多くの相談が寄せられ、ニーズが高い状況にあり、事業継続の必要性がある。</p> <p>そのため、ニーズの高い臨床心理士を増員するとともに、若者自立支援ネットワーク会議などを活用しながら、7箇所の青少年活動センターで職業ふれあい事業を実施するなど、より多くの若者の職業的自立を支援し、自己成長の実現に繋げていく。</p> <p><成果目標></p> <p>いわゆるニートと呼ばれる若者などに対し、地域・企業・行政が一体となって、社会全体で個別・継続的な支援を行うことにより、一人ひとりの状況に応じた職業観を形成し、若者の自立を促進させる。</p>	18,065	14,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 27 -

(単位：千円)

文化市民局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
みやこ文化財愛護委員、文化財マネージャーの育成 [肉付補正予算計上]	<p>文化財は、国民全体の貴重な共有財産であるだけでなく、それ自体が地域の歴史や文化と密接に結びついている。したがって、文化財を保護し活用していくことが、京都を創生していくことにつながっていくものである。</p> <p>しかしながら、これまで文化財保護は行政主導で行われており、本市が文化財に指定や登録をしているもの以外は、必ずしもその価値を十分に認識されないまま、保護されず失われつつあるものも少なくないと考えられる。</p> <p>そこで、これまでの行政主導の文化財保護の取組に加え、地域住民等が率先して地域の文化財を護り、活用していってもらえるよう、文化財を地域に活かすサポーター活動を行う「みやこ文化財愛護委員」、専門的な知識を活かし地域文化財の保存・活用活動を行う「文化財マネージャー」の育成により、文化財保護支援組織を構築する。</p> <p><成果目標></p> <p>養成講座修了者を「みやこ文化財愛護委員」、「文化財マネージャー」として登録し、前者はボランティアとして地域の文化財の保存活用等に参画してもらい、後者は行政機関の文化財調査委託先に位置付けるなどして活用する。</p>	5,000	5,000	<p>■要求どおり</p> <p><input type="checkbox"/>積算内容精査</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容精査</p>
子ども舞台芸術鑑賞支援事業 [肉付補正予算計上]	<p>文化芸術に興味を持った子どもたちが、劇場において優れた文化芸術の「ほんもの」の魅力に触れる機会を創出することによって豊かな感性や人間性を育むとともに、その中から文化芸術の次代の担い手が出てくることを目指す。</p> <p>高額な鑑賞料金という障壁への対策により、文化芸術をより自主的・積極的に楽しもうという意欲を引き出し、また、親子で鑑賞することによって感動を共有し、活発なコミュニケーションの機会を生むことを通じて、素晴らしい文化芸術との出会いの体験をより深く子どもの心に刻むことを目指す。</p> <p><成果目標></p> <p>子どもたちが、劇場において優れた文化芸術の「ほんもの」の魅力に触れる機会を創出し、豊かな感性や人間性を育むとともに、文化芸術の次代の担い手を育成する。</p>	4,400	4,400	<p>■要求どおり</p> <p><input type="checkbox"/>積算内容精査</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容精査</p>

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 28 -

(単位：千円)

文化市民局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
同和行政終了後の行政の在り方総点検委員会の運営 〔肉付補正予算計上〕	<p>1 目的 同和行政終了後の行政の在り方について、抜本的な改革を断行するため、広く学識経験者・法曹界・経済界・労働界・マスコミ関係者などで構成した委員会を立ち上げ、幅広い意見を聴取し、より深く透明性の高い議論をいただき、総点検を行う。</p> <p>2 総点検委員会における検討項目 (1) 自立促進援助金制度の見直し (2) コミュニティセンターの在り方 (3) 市立浴場等の地区施設の在り方 (4) 改良住宅の管理・運営及び建て替えの在り方 (5) 崇仁地区における環境改善 (6) 市民意識の向上に向けた人権教育・啓発の在り方 など</p> <p>3 会議開催に当たっては原則公開とする。 <成果目標> 同和行政終了後の行政の在り方について必要な改革・見直しを行う。</p>	6,000	6,000	<p>■要求どおり</p> <p>□積算内容精査</p> <p>□事業内容精査</p>
戸籍事務電算化 〔肉付補正予算計上〕	<p>現在手作業で行っている戸籍事務を電算化し、謄本等の作成・交付の迅速化と市内広域交付による市民サービスの大幅な向上、届出受理から戸籍記載までの事務の効率化等を図る。 平成20年度は、戸籍システムと連携する既存の住民基本台帳システムについて、戸籍データと住基データの相互引用が可能となるようシステム改修を行い、戸籍電算化後の事務が効率的に運用できるようにする。 <成果目標> 戸籍証明の市内広域交付による市民サービスの向上及び事務の簡素化を図る。</p>	18,113	18,000	<p>□要求どおり</p> <p>■積算内容精査</p> <p>□事業内容精査</p>
左京区総合庁舎整備 (用地買戻し) 〔肉付補正予算計上〕	<p>現在、分散立地している区役所区民部及び福祉部と、保健部(保健所)の各庁舎を統合した総合庁舎として、平成21年度の工事着工を目指して整備する。平成20年度は京都市土地開発公社により先行取得を行った庁舎整備用地を買戻す。 <成果目標> DBM手法により、平成21年度の工事着工を目指して整備する。</p>	1,704,077	1,704,000	<p>□要求どおり</p> <p>■積算内容精査</p> <p>□事業内容精査</p>

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 29 -